



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年5月14日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 4752 URL http://www.showa-sys-eng.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 五十嵐 真貴 TEL 03-3639-9051
 定時株主総会開催予定日 2021年6月18日 配当支払開始予定日 2021年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,013	△2.9	504	0.9	513	0.9	345	0.8
2020年3月期	6,193	△0.3	500	4.9	509	4.9	343	5.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	78.16	—	9.7	7.7	8.4
2020年3月期	77.55	—	10.3	8.1	8.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,769	3,713	54.9	839.19
2020年3月期	6,492	3,440	53.0	777.59

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,713百万円 2020年3月期 3,440百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	258	△19	△105	2,993
2020年3月期	424	△17	△106	2,860

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00	106	30.9	3.2
2021年3月期	—	0.00	—	29.00	29.00	128	37.1	3.6
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00		30.2	

(注) 2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当 24円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	2.4	270	1.8	275	1.5	187	0.8	42.26
通期	6,200	3.1	520	3.0	530	3.1	352	1.8	79.55

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	4,810,000株	2020年3月期	4,810,000株
2021年3月期	385,169株	2020年3月期	385,169株
2021年3月期	4,424,831株	2020年3月期	4,424,831株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による二度にわたる緊急事態宣言の影響に加え通商問題をめぐる緊張や地政学上のリスクも存在し、一部持ち直しの動きは見られるものの、感染症の再拡大により事態の収束が見通せず先行きは不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く情報サービス産業においては、デジタルトランスフォーメーション(DX)による新たなデジタルビジネスの創造や革新の動きは継続しており、また、生産性の向上等、事業の変革に向けた戦略的IT投資需要についても引き続き堅調に推移いたしました。一方で先行き不透明感を背景とした顧客の投資分野の選別など予断を許さない状況は続いております。

このような環境下、当社は社員、顧客の安全・健康の確保を優先しつつ、Webを使った営業活動、リモートワークでの開発の推進など非対面での事業活動を推し進め、その上で2年目を迎える中期経営計画「+transform」で掲げた事業活動・重点施策(DX人材投資、AI等の技術研究)に対する取り組みも着実に推進しております。とりわけ、AI技術者の育成については各種実証実験のプロジェクトに参加するなど、投資効果が徐々に表れてきております。

その結果、当事業年度の業績は売上高6,013百万円(前期比2.9%減)、営業利益504百万円(前期比0.9%増)、経常利益513百万円(前期比0.9%増)、当期純利益345百万円(前期比0.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、売上高5,881百万円(前期比2.8%減)、売上総利益957百万円(前期比2.1%増)となりました。

② BPO事業

BPO事業は、売上高132百万円(前期比6.9%減)、売上総利益2百万円(前期比78.5%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末の流動資産の残高は5,434百万円(前事業年度末比229百万円増加)となりました。主な要因は現金及び預金が132百万円及び売掛金が96百万円増加したことによります。

(固定資産)

当事業年度末の固定資産の残高は1,334百万円(同47百万円増加)となりました。主な要因は投資有価証券の時価評価が45百万円上昇したことによります。

その結果、当事業年度末の資産合計は6,769百万円(同276百万円増加)となりました。

(流動負債)

当事業年度末の流動負債の残高は950百万円(同39百万円減少)となりました。主な要因は未払法人税等が30百万円減少したことによります。

(固定負債)

当事業年度末の固定負債の残高は2,105百万円(同43百万円増加)となりました。これは退職給付引当金が増加したことによります。

その結果、当事業年度末の負債合計は3,056百万円(同3百万円増加)となりました。

(純資産)

当事業年度末の純資産合計は3,713百万円(同272百万円増加)となりました。主な要因は配当金の支払106百万円による利益剰余金の減少があったものの、当期純利益345百万円の計上による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金32百万円の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ132百万円増加し、当事業年度末には2,993百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は258百万円(前年同期は424百万円の獲得)となりました。

収入の主な要因は税引前当期純利益513百万円、退職給付引当金の増加43百万円であり、支出の主な要因は売上債権の増加96百万円、法人税等の支払209百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は19百万円(前年同期は17百万円の使用)となりました。

主な要因は有形及び無形固定資産の取得による支出5百万円及び差入保証金の差入による支出15百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は105百万円(前年同期は106百万円の使用)となりました。

これは配当金の支払によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期見通しにつきましてわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が変異株の広がりにより急拡大し、国内3度目の緊急事態宣言が東京都、大阪府等に発令されるなど感染症の収束時期については予測困難であることに加え、通商問題や地政学上のリスクも依然として存在し、先行きは不透明な状況です。

当社が属する情報サービス産業においては、長期的には新たなデジタルビジネスの創造や革新、クラウドサービスの活用等、戦略的IT投資意欲はあるものの、短期的には新型コロナウイルス感染症の拡大により先行きが見通せないことから、顧客のIT投資の見直しやプロジェクトの中断、延伸等が顕在化してきており、少なからず影響があるものと考えております。

このような環境ではありますが、当社は最終年度を迎える中期経営計画「+transform」の基本方針、重点施策の目標達成を目指してまいります。

次期通期の業績見通しといたしましては、売上高は6,200百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益は520百万円(前年同期比3.0%増)、経常利益は530百万円(前年同期比3.1%増)、当期純利益は352百万円(前年同期比1.8%増)を見込んでおります。

なお、上記の見通しにつきましては、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、今後様々な要因によって実際の業績は見通しと異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は、現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び事業展開によっては、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,460,826	4,593,754
売掛金	714,226	811,126
仕掛品	10,352	4,344
前払費用	19,107	23,899
その他	966	1,432
流動資産合計	5,205,479	5,434,556
固定資産		
有形固定資産		
建物	94,843	100,688
減価償却累計額	△45,069	△49,637
建物(純額)	49,774	51,051
構築物	11,670	11,670
減価償却累計額	△7,689	△7,847
構築物(純額)	3,981	3,822
車両運搬具	9,980	9,980
減価償却累計額	△830	△3,877
車両運搬具(純額)	9,149	6,102
器具及び備品	46,018	45,530
減価償却累計額	△36,640	△37,301
器具及び備品(純額)	9,378	8,228
土地	101,043	101,043
有形固定資産合計	173,326	170,248
無形固定資産		
その他	3,332	3,332
無形固定資産合計	3,332	3,332
投資その他の資産		
投資有価証券	196,050	242,789
従業員長期貸付金	12,845	9,994
繰延税金資産	733,795	734,213
差入保証金	124,911	140,120
会員権	27,350	27,350
その他	15,792	6,769
投資その他の資産合計	1,110,746	1,161,237
固定資産合計	1,287,405	1,334,817
資産合計	6,492,884	6,769,373

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,177	235,471
短期借入金	10,000	10,000
未払金	52,777	51,221
未払費用	66,808	72,152
未払法人税等	135,008	104,965
未払消費税等	87,319	90,489
預り金	22,864	22,428
賞与引当金	361,280	363,563
流動負債合計	990,236	950,293
固定負債		
役員退職慰勞未払金	60,973	60,973
退職給付引当金	2,000,965	2,044,831
固定負債合計	2,061,938	2,105,804
負債合計	3,052,174	3,056,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金		
資本準備金	553,700	553,700
資本剰余金合計	553,700	553,700
利益剰余金		
利益準備金	99,000	99,000
その他利益剰余金		
別途積立金	740,000	740,000
繰越利益剰余金	1,753,058	1,992,715
利益剰余金合計	2,592,058	2,831,715
自己株式	△200,688	△200,688
株主資本合計	3,575,570	3,815,227
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,518	77,426
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△134,860	△101,951
純資産合計	3,440,709	3,713,275
負債純資産合計	6,492,884	6,769,373

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	6,193,309	6,013,545
売上原価	5,244,986	5,053,692
売上総利益	948,323	959,853
販売費及び一般管理費		
役員報酬	130,550	126,800
給与手当	92,022	101,813
賞与引当金繰入額	14,559	16,676
退職給付費用	3,991	4,129
福利厚生費	34,604	34,793
採用活動費	6,115	6,434
賃借料	65,009	65,775
減価償却費	6,078	7,373
支払手数料	18,998	20,978
その他	76,053	70,322
販売費及び一般管理費合計	447,984	455,097
営業利益	500,338	504,755
営業外収益		
受取利息	472	384
受取配当金	5,377	5,720
受取手数料	784	642
受取家賃	1,860	1,860
雑収入	340	691
営業外収益合計	8,834	9,298
営業外費用		
支払利息	43	44
固定資産除却損	82	128
営業外費用合計	126	172
経常利益	509,047	513,881
特別利益		
投資有価証券売却益	—	61
固定資産売却益	1,850	—
特別利益合計	1,850	61
税引前当期純利益	510,898	513,943
法人税、住民税及び事業税	202,629	180,733
法人税等調整額	△34,873	△12,643
法人税等合計	167,755	168,090
当期純利益	343,142	345,852

【売上原価明細書】

区分	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額 (千円)	比率 (%)	金額 (千円)	比率 (%)
I 労務費				
1. 給与手当	2,127,660		2,092,062	
2. 賞与引当金繰入額	346,720		346,887	
3. 退職給付費用	124,369		127,524	
4. 福利厚生費	378,019	2,976,770	365,655	2,932,130
II 外注費		2,136,480		1,977,241
III 経費				
1. 減価償却費	3,495		4,011	
2. その他	119,848	123,344	134,300	138,312
当期総製造費用		5,236,595		5,047,684
期首仕掛品たな卸高		18,743		10,352
合計		5,255,338		5,058,036
期末仕掛品たな卸高		10,352		4,344
当期売上原価		5,244,986		5,053,692
		100.0		100.0

(注) 原価計算の方法

ソフトウェア開発事業につきましてはプロジェクト別個別原価計算を採用しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	630,500	553,700	553,700	99,000	740,000	1,516,111	2,355,111
当期変動額							
剰余金の配当			—			△106,195	△106,195
当期純利益			—			343,142	343,142
自己株式の取得			—				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			—				—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	236,946	236,946
当期末残高	630,500	553,700	553,700	99,000	740,000	1,753,058	2,592,058

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△200,688	3,338,623	57,759	△179,378	△121,619	3,217,004
当期変動額						
剰余金の配当		△106,195			—	△106,195
当期純利益		343,142			—	343,142
自己株式の取得		—			—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		—	△13,241		△13,241	△13,241
当期変動額合計	—	236,946	△13,241	—	△13,241	223,705
当期末残高	△200,688	3,575,570	44,518	△179,378	△134,860	3,440,709

(株)昭和システムエンジニアリング(4752) 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	630,500	553,700	553,700	99,000	740,000	1,753,058	2,592,058
当期変動額							
剰余金の配当			—			△106,195	△106,195
当期純利益			—			345,852	345,852
自己株式の取得			—				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			—				—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	239,656	239,656
当期末残高	630,500	553,700	553,700	99,000	740,000	1,992,715	2,831,715

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△200,688	3,575,570	44,518	△179,378	△134,860	3,440,709
当期変動額						
剰余金の配当		△106,195			—	△106,195
当期純利益		345,852			—	345,852
自己株式の取得		—			—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		—	32,908		32,908	32,908
当期変動額合計	—	239,656	32,908		32,908	272,565
当期末残高	△200,688	3,815,227	77,426	△179,378	△101,951	3,713,275

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	510,898	513,943
減価償却費	9,574	11,385
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,336	2,283
退職給付引当金の増減額(△は減少)	89,038	43,866
受取利息及び受取配当金	△5,849	△6,104
支払利息	43	44
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△61
有形固定資産除却損	82	128
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,850	—
売上債権の増減額(△は増加)	△10,960	△96,899
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,390	6,007
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,693	△5,304
仕入債務の増減額(△は減少)	8,174	△18,705
未払消費税等の増減額(△は減少)	35,857	3,170
未払金の増減額(△は減少)	△57,025	△4,890
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△83	3,236
その他	△10,301	9,113
小計	590,631	461,213
利息及び配当金の受取額	5,849	6,152
利息の支払額	△43	△44
法人税等の支払額	△172,099	△209,105
営業活動によるキャッシュ・フロー	424,337	258,216
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,600,000	△1,600,000
定期預金の払戻による収入	1,600,000	1,600,000
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△13,845	△5,476
有形固定資産の売却による収入	2,727	—
投資有価証券の取得による支出	△1,909	△1,688
投資有価証券の売却による収入	—	144
貸付けによる支出	△2,000	—
貸付金の回収による収入	2,907	2,851
差入保証金の差入による支出	△5,592	△15,208
その他投資に関する支出(純額)	△260	△91
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,972	△19,468
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△106,798	△105,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△106,798	△105,821
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	299,566	132,927
現金及び現金同等物の期首残高	2,561,260	2,860,826
現金及び現金同等物の期末残高	2,860,826	2,993,754

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に事業本部を置き、受注ソフトウェア開発、BPOを行っており、国内の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

販売費及び一般管理費をセグメント別に把握することが困難であるため、セグメント利益は売上総利益であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア開発事業	BPO事業	
売上高	6,051,274	142,035	6,193,309
セグメント利益	938,256	10,066	948,323
セグメント資産	23,752	59	23,812
その他の項目			
減価償却費	3,484	11	3,495
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,721	—	3,721

(注) セグメント利益の合計は、損益計算書の売上総利益と同額になっております。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア開発事業	BPO事業	
売上高	5,881,320	132,224	6,013,545
セグメント利益	957,685	2,168	959,853
セグメント資産	25,262	44	25,307
その他の項目			
減価償却費	3,990	21	4,011
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,530	—	5,530

(注) セグメント利益の合計は、損益計算書の売上総利益と同額になっております。

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	23,812	25,307
全社資産(注)	6,469,072	6,744,066
財務諸表の資産合計	6,492,884	6,769,373

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない管理本部に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	3,495	4,011	6,078	7,373	9,574	11,385
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,721	5,530	10,123	2,904	13,845	8,435

(注) 1. 減価償却費の調整額は、主に本社造作設備及び器具備品の償却費であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に社宅の造作設備であります。

【関連情報】

前事業年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

すべて本邦の外部顧客への売上のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

すべて本邦に所在している有形固定資産のため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
日興システムソリューションズ株式会社	1,292,970	ソフトウェア開発
日本ユニシス株式会社	628,997	ソフトウェア開発

当事業年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

すべて本邦の外部顧客への売上のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

すべて本邦に所在している有形固定資産のため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
日興システムソリューションズ株式会社	1,453,565	ソフトウェア開発
日本ユニシス株式会社	645,084	ソフトウェア開発

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	777円59銭	839円19銭
1株当たり当期純利益	77円55銭	78円16銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(千円)	343,142	345,852
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	343,142	345,852
期中平均株式数(株)	4,424,831	4,424,831

(重要な後発事象)

該当事項はありません。